

経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

～令和2年4月と5月の状況、そして今後は？～

非常事態宣言が5月31日まで延長されました。“外出自粛”や“STAY HOME”といった言葉をたくさん耳にする毎日が続いていますね。新型コロナウイルス感染症の収束まで、ご自身で出来ることを続けて心身の健康を維持していきましょう。

さて、デイサービスセンターは日常生活の継続には欠かせない施設として、非常事態宣言発出中であっても、できる限りの感染予防策を講じながら運営を続けております。4月と5月の状況、そして今後の方針についてのお知らせをいたします。

4月・5月のご利用状況について

5月25日現在、デイサービスセンターをご利用するお客様に新型コロナウイルス感染症に感染したとの情報はありません。外出自粛が求められているため、感染予防でお休みされている方が複数名いらっしゃいます。

感染予防対策について

先月の『ふじみみ5月号』でもお知らせしました感染予防対策を引き続き実施しております。

1. 送迎時の対応
 - ・送迎バスは定期換気を行い、手すりなどの消毒をお客様降車後に行っています。
 - ・事前の検温をお願いしているところではありますが、センター到着後に施設玄関で再度検温を実施しています。
2. 通所中の対応
 - ・センター到着後の手洗いとうがい、また、着席後の看護師によるバイタル測定等健康管理を実施しています。
 - ・感染防止の観点から3つの密(密閉、密集、密接)に配慮し、対応しています。換気は頻繁に行っていますが、座席間の間隔を1m～2m以上確保することは難しいのが現状にあります。
 - ・感染拡大防止対策をとり、入浴、個別機能訓練、昼食の提供はこれまで通り継続します。



この難局を、できる限りの感染防止対策を講じて乗り切りましょう。

“コロナに負けるな頑張ろう富士見台！！”

3. 職員の取り組み

- 東京都や練馬区からの最新情報を基に、感染防止対策の確認と実施をしております。
- 自宅で検温してから出勤するなど、健康状態の管理を徹底しております。
- 勤務中職員全員はマスクを着用しております。先日、厚生労働省や東京都からマスクが届きました。“フジミノマスク”と題打って、全職員に配布しました。
- 都度の手洗いとアルコール消毒を徹底しております。
- 事業所内では共有物(手すり等)、テーブル、椅子の消毒を定期的に行って対応しております。

改めて依頼したいこと

- ご利用の朝にご自宅で検温を行っていただき、発熱が認められる場合にはご利用を控えていただきます。
- ご利用中に発熱や咳、くしゃみ、鼻水、味覚症状、嗅覚症状等の疑わしい症状があった場合、ご家族に相談しご利用の中止をお願いする場合がございます。



“フジミノマスク”



- マスクの準備が可能な方は、できる限りマスクを使用しでご来所ください。
- お客様、ご家族含め、発熱等の症状が見られましたらセンターにもお知らせ下さい。
- 感染拡大防止のため、歌の会など声を出す活動や密接と密集するような活動は中止しております。その他、活動の内容を変更する場合がございますのでご理解の程お願い申し上げます。
- 換気を定期的実施しております。上着または膝かけをお持ち下さい。ひざ掛け等は記名してお持ちいただけると幸いです。

今後も感染防止に向けた取り組みを行い、お客様・ご家族様が安心してご利用いただけるよう全職員で予防に努めて参ります。今後とも富士見台デイサービスセンターを宜しくお願いいたします。

今後の方針について

『新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針』が、5月6日に示されました。練馬区ホームページに前川区長の言葉とともに掲載されています。富士見台デイサービスセンターとしましては、非常事態宣言が解除されるまでは、活動を自粛しての運営を継続していきます。新生活様式など、新たな生活基準が示され日常生活の在り方が少しずつ次の段階に移行している状況も見受けられます。富士見台デイサービスセンターも、その変化に合わせて後手後手に回ることなく変化していこうと考えています。6月になりましたら新たな方針をお示しできると思います。皆様のお力添えのもと、今を踏ん張り、この難局を乗り切りましょう。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子や機能訓練の情報をホームページのブログでもお知らせをしています。

富士見台デイサービスセンター

富士見台デイ

検索